

特別展
— 生誕
100年記念 —

作家 庄野潤三

展

—— 日常という特別



令和4年(2022年) 1月15日[土]～3月13日[日]

会場 | 練馬区立石神井公園ふるさと文化館 2階企画展示室

特別協力 | 県立神奈川近代文学館 / 公益財団法人神奈川文学振興会

開館時間 | 9:00～18:00 休館日 | 月曜日

観覧料 | 一般300(200)円 / 高校生・大学生200(100)円 / 65～74歳の方150円

中学生以下と75歳以上の方は無料

※()内は20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・愛の手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は一般150円 / 高校生・大学生100円

※一般以外の方(無料、割引対象者)は年齢等の確認できるものをお持ちください。

作家 庄野潤三

展

—— 日常という特別

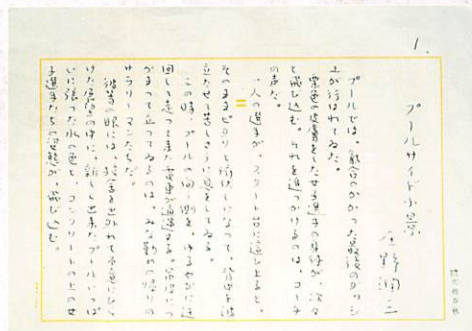
令和 3(2021) 年に生誕 100 年を迎えた作家・庄野潤三(大正 10(1921) 年～平成 21(2009) 年)は、昭和 28(1953) 年から昭和 36(1961) 年までの約 8 年間、石神井公園にほど近い練馬区南田中町(現・南田中)に暮らしました。

練馬区に住んでいた昭和 30(1955) 年に「プールサイド小景」で第 32 回芥川賞を受賞、同年 8 月に勤めていた朝日放送を退社し、作家活動に専念することになりました。昭和 35(1960) 年には「静物」で第 7 回新潮社文学賞も受賞しています。「プールサイド小景」の芥川賞受賞と同年に新聞連載された「ザボンの花」には、当時の麦畑の広がる石神井の地域の豊かな風景と暮らしが描かれました。

練馬区から神奈川県川崎市に転居した後も、「山の上の家」と呼ばれた多摩丘陵の丘の上の家で、多数の作品を執筆しました。数々の賞を受賞し、昭和 48(1973) 年にはこれまでの業績に対し第 29 回日本芸術院賞を受賞しました。

庄野は家族の日常生活を丹念に紡いできました。物語の中に生きる人々の、ささやかでありながらもかけがえない日々は、今を生きる私たちの日常に「特別」をもたらし、多くの読者の心を惹きつけました。

本展では練馬区居住期を中心に、原稿や書簡、書籍、写真資料などから庄野潤三の作品をご紹介します。



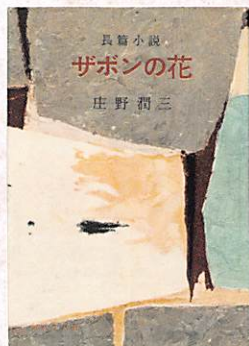
1



2



3



4



5



6

会期中のイベント ※定員は変更となる場合があります。

1 講演会「父の思い出・石神井時代」

講師 | 今村夏子(庄野潤三長女)
日時 | 2月12日(土) 14:00～15:00
会場 | 石神井公園ふるさと文化館 1階 多目的会議室
定員 | 72名(抽選)
参加費 | 無料
申込 | 往復はがきまたは電子メールにて1月25日(火) 必着

(表紙) 上、庄野潤三宅の庭 平成30(2018)年 撮影:白石和弘
中、庄野潤三肖像 撮影:野上透 下、庄野潤三が愛用した鉛筆 平成30(2018)年 撮影:白石和弘

1. 原稿『プールサイド小景』(冒頭浄書) 昭和31(1956)年 当館蔵
2. 『プールサイド小景』初版(みすず書房) 昭和30(1955)年 当館蔵
3. 石神井の自宅前にて家族と 昭和29(1954)年 県立神奈川近代文学館蔵
4. 『ザボンの花』初版(近代生活社) 昭和31(1956)年 当館蔵
5. 石神井の牧場にて兄妹らと 昭和29(1954)年 県立神奈川近代文学館蔵
6. 『静物』初版(講談社) 昭和35(1960)年 当館蔵

2 講演会「庄野家の人たち」

講師 | 島田潤一郎(夏葉社代表取締役)
日時 | 2月27日(日) 14:00～14:45
会場 | 石神井公園ふるさと文化館 1階 多目的会議室
定員 | 72名(抽選)
参加費 | 無料
申込 | 往復はがきまたは電子メールにて2月8日(火) 必着

3 展示解説会

日時 | 2月9日(水)、3月5日(土) いずれも14:00から30分程度
会場 | 石神井公園ふるさと文化館 1階 多目的会議室
定員 | 各回72名
参加費 | 各回無料
申込 | 当日先着順受付

1・2の申込方法

往復はがきまたは電子メールにて①イベント名②氏名(ふりがな、2名まで)③住所④電話番号を記入の上、石神井公園ふるさと文化館(〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16、または event-furusato@neribun.or.jp)へ。

同時開催

練馬区立美術館 「生誕110年 香月泰男 展」
会期 | 2月6日(日)～3月27日(日)
会場 | 練馬区立美術館(練馬区貫井1-36-16) 問合せ | 03-3577-1821
※本展と上記展覧会にて相互割引を行います。会期中、それぞれの展覧会にご観覧の半券を各館窓口でご提示いただくと、各種料金から100円引きさせていただきます。(1枚につき1名様有効)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用・手指の消毒・検温など、諸対策をお願いしております。また、感染状況によっては展覧会および関連イベントの中止や内容を変更する場合がございます。



練馬区立 石神井公園
ふるさと文化館
NERIMA SHAKUJIIKOEN FURUSATO MUSEUM

交通案内

- 西武池袋線「石神井公園」駅下車徒歩15分
 - 西武バス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(荻14 石神井公園駅南口～JA東京あおば～上井草駅～荻窪駅)
 - みどりバス「JA東京あおば」下車徒歩5分
(関町ルート 関町福祉園～武蔵関駅南口～上石神井駅～JA東京あおば～練馬高野台駅～順天堂練馬病院)
 - 西武バス「三寶寺池」下車徒歩2分
(荻15 長久保～大泉学園駅南口～三寶寺池～上井草駅～荻窪駅～阿佐ヶ谷駅)
- ※一般利用用駐車場はありませんので、周辺の有料駐車場をご利用ください。

〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16
Tel:03-3996-4060
Mail: event-furusato@neribun.or.jp (イベント申込専用)
公式ホームページ: <https://www.neribun.or.jp/furusato.html>
(公益財団法人練馬区文化振興協会)



公式ホームページ



Uni_Voice